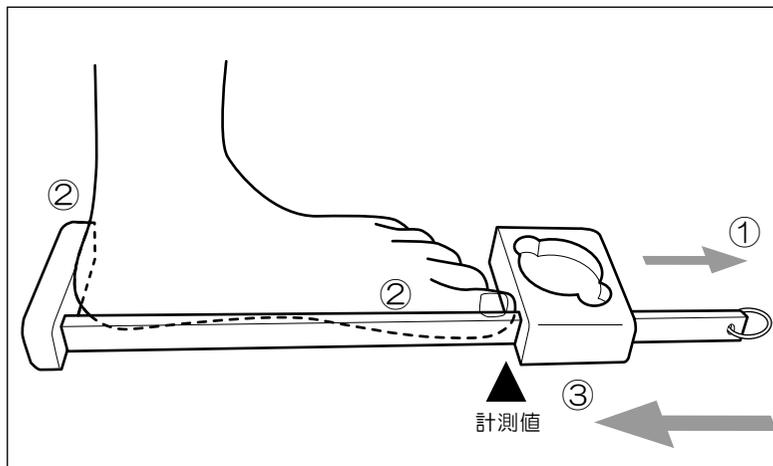
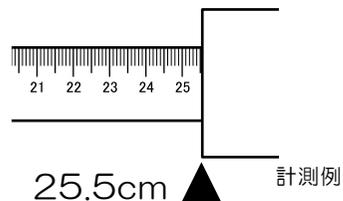


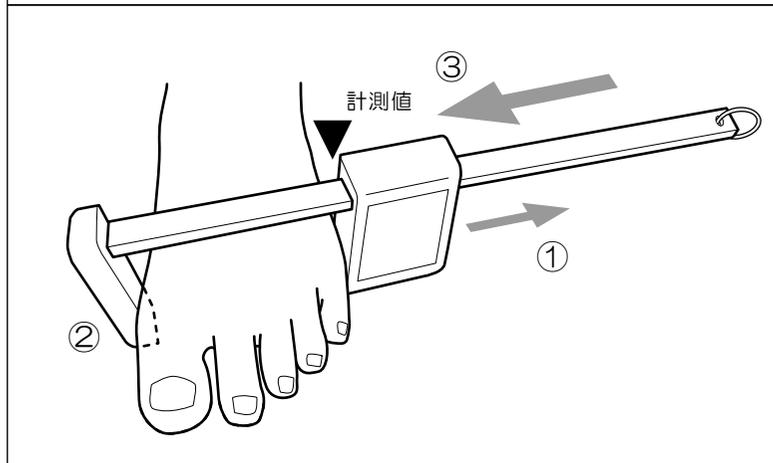
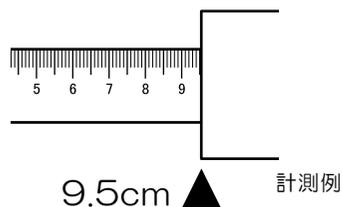
1 足長の計測

- ① (A) 移動部を大きくスライドし開きます。
- ② (B) 固定部をかかとにつけ、スケール部分も足の内側につけます。
- ③ (A) 移動部をスライドして指先に当る位置で止め計測します。



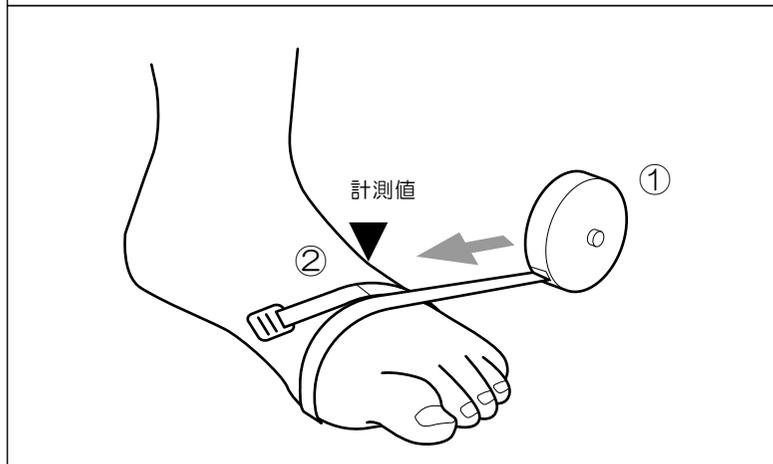
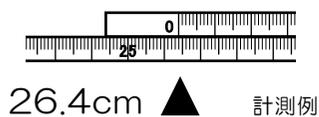
2 足幅の計測

- ① (A) 移動部を少しスライドし開きます。
- ② (B) 固定部を親指のつけ根（骨の飛び出ている部分）につけます。
- ③ (A) 移動部をスライドして小指のつけ根の最も広い部分で止めて計測します。

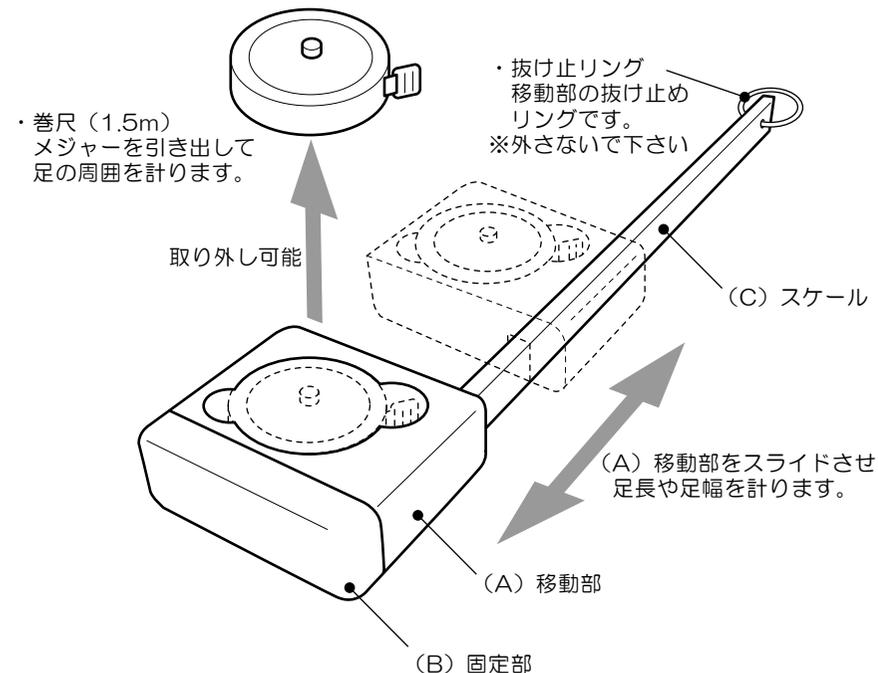


3 足囲の計測

- ① 巻尺を計測器から取り外しメジャーを引き出します。
- ② 親指のつけ根（骨の飛び出ている部分）から小指のつけ根（骨の飛び出ている部分）までの周径を計ります。



各部の名称と使い方



! 足は、その日の状態や時間によって微妙に大きさが変わります。また計測した数値が同じでも足の形状や肉付き、靴下の厚さ等で最適なサイズが異なったりフィット感の好みで個人差がでますので、ご注意ください。

応用編：足趾高の計測

- ① 図のように計測器を立てます。
- ② (A) 移動部をスライドして、親指の最も高い点を計測します。
- ③ 同様の方法で、甲の高さも計測できます。

